会報 吉野総まち協

発行者「吉野校区総合まちづくり協議会」

2020年度版

吉野総まち協は、皆さまの”ふれあいの場”を大切にして、安心安全のまちづくりに努めています。



今年度は新型コロナウィルス感染症の影響により、予定しておりました行事も中止または大幅に変更となりました。感染症が一日も早く終息し平安な日々が訪れますよう祈っております。吉野校区にお住いの皆様におかれましてもお身体ご自愛ください。

令和２年をふり返って

吉野校区総合まちづくり協議会が設立（平成２３年３月２５日）されて９年が経過しました。とりわけ今年度は新型コロナウィルスの感染拡大の影響をもろに受け、話題の少ない広報誌づくりになってしまいました。

現在の感染拡大は昨年２月頃からはじまり、その後第１波、そして８月からは第２波と全国的に広がりをみせ、さらに１２月からは第３波と急激に拡大し、本県においては２度目の緊急事態宣言が発出され、２月末解除後の今日では感染者数も減少傾向にありますが、まだ感染の終息が見えません。

このような状況のもと、本協議会の活動も停滞し、制限を余儀なくされました。そのため地域の皆様とのふれあいの場となるいろいろな行事は、コロナ感染防止のため残念ながら中止、または延期をせざるを得なくなりました。

しかし、このなかで実施できたのは１１月１５日の「グラウンドゴルフ大会」と２月１４日の「ペタンク大会」の２つの行事のみです。この２つの大会の実施により不要不急の外出自粛で沈みがちな気持ちの中で、皆様が笑顔で限られた時間を大いに楽しく過ごすことができストレス解消にもなりました。

また、昨年７月の記録的な豪雨災害や同年１０月の台風１９号では約１３０人の多くの方が吉野地区公民館と吉野小学校に分散して避難をされました。

このように令和２年度は今までに経験したことのないような災害の多い大変な年となってしまいましたが、先日いただいた「福岡県公民館研究大会」の資料の中に『何も咲かない寒い冬は下へ下へと根を伸ばせ、やがて大きな花が咲く。』という言葉が紹介されていました。今日ではコロナ禍の中で我慢の時期ですが、ワクチンの接種も２月末から開始され、やがては大いに羽根を伸ばせる春がやってくるものと信じています。それまではコロナに感染しないように皆様頑張りましょう。

今後とも吉野校区総合まちづくり協議会では、吉野地域が安心・安全な明るく住みやすいまちになるよう活動していきます。吉野校区にお住まいの皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



吉野校区総合まちづくり協議会
会長　近藤賢治

2020年11月15日　グラウンドゴルフ大会





参加チーム：13チーム
競技結果(敬称略)
団体優勝：稲荷山Aﾁｰﾑ
団体準優勝：上亀崎公民館Aﾁｰﾑ
団体3位：北吉野自治会ﾁｰﾑ
個人優勝：前田多恵子(稲荷山A)
個人準優勝：近藤賢治(下屋山B)
個人3位：原 清一(上亀崎A)

2021年2月14日　ペタンク大会





参加チーム：18チーム
競技結果(各ｺｰﾄ優勝ﾁｰﾑ)
第一ｺｰﾄ：白銀第二公民館Aﾁｰﾑ
第二ｺｰﾄ：稲荷山公民館Bﾁｰﾑ
第三ｺｰﾄ：南橘自治会Dﾁｰﾑ
第四ｺｰﾄ：下屋山公民館Aﾁｰﾑ

2021年2月21日　吉野校区合同研修会





NPO法人 つなぎteおおむた理事長 彌永理事長を講師に「もしもに備えるいつも」簡易・携帯トイレの活用方法の講演を実施しました。東日本大震災等の現地支援体験を踏まえての講演と災害時トイレ問題の解決方法を学びました。

2021年3月1日　みなと小学校へ桜の寄贈







みなと小学校で「7月豪雨災害復興祈念」桜の植樹式が行われました。
吉野小学校児童会企画委員会では7月豪雨でのみなと小学校の被害を知り、応援の募金活動を行いました。この募金活動でみなと小学校から「桜の植樹」の希望があり、吉野小桜プロジェクトと地域のさくら絆プロジェクトの活動をつなぎ、合同による植樹式となりました。
これからの桜の生長を見守るためにESD活動を通じて両校の「桜でつなぐ交流会」を目指すことにもなりました。みなと小学校の児童たちが災害を乗り越えて春を迎え満開の桜を見上げるうれしい笑顔が楽しみです。

2020年度吉野校区活動記録













▲感染症対策を実施した上での出前がん検診の実施



▲桜植樹と公園清掃



▲どんど焼き中止のお知らせ

助けあえる　支えあう　より良い吉野のまちをつくりましょう

（お知らせ）　本協議会に加入されていない世帯の皆さんへ

吉野校区　総合まちづくり協議会　ご加入のお願い

＜吉野小校区の方なら誰でも入れます、負担はありません＞

■　ご加入後の協議会との関わりは下記の通りです、特別なご負担は何もありません　■

負担なし
- ○年会費等の負担はありません。（交付金や還元金の有効活用）
- ○一般世帯に役員負担はありません。（連絡係1名の最小限です）

地域の絆
- ○災害や高齢世帯等で困った時に、より緊密に助け合えます。
- ○吉野小PTAや民生・児童委員さんと連携し、子ども達の安全で健やかな成長を応援します。

地域の交流
- ○夏祭り、運動会、福祉のつどい、どんど焼き、防災行事、出前がん検診、ペタンク大会、ほっとあんしんネットワーク模擬訓練等、色々な行事に参加出来ます。

地域の情報
- ○毎月、市行政や関係機関団体・吉野地域等の情報を提供します。
- ○ご近所で回覧頂き、情報の共有・活用をお願いします。











吉野校区総合まちづくり協議会は、住民の親睦と交流を大切にし
安心安全のまちづくりに努めます。

[お願い]　・すでに、ご近所に隣組があれば、その隣組単位でご加入下さい。
・隣組がない地域では、新たに編成・組織しご加入下さい。

【お問合せ】　協議会 会長 近藤賢治 58−3538

まちづくり協議会へのご加入をよろしくお願いします

2020年年度
吉野さくら絆プロジェクト活動報告



本年度は、新型コロナウィルス感染症対策に伴い、学校行事や地域のイベントも中止になり思うように活動が出来ませんでしたが、2021年2月18日 桜の植樹式を実施し「さくらの絆」を繋ぎました。

2021年2月18日
植樹式　宇治山通玄寺



吉野小桜プロジェクト 例年の実践内容

- 6年生から引き継いだ桜プロジェクトを広めていきたい。
- 桜の成長を管理するために必要なことを学びたい。
- 昔の様に桜が美しく、明るくきれいでみんなが協力する町にしたい。

- あいさつ運動、活動ＰＲ
- 吉野小せんべい販売
- 学校内・地域の清掃活動
- ユネスコ公開授業での活動報告

吉野小と地域のさくら絆交流会



＜吉野小の5年生とさくら絆プロジェクトは、同じ目標に向かい一緒に活動しています＞

共通の目標 さくらの植樹





- 子ども達の思いを叶えたい。
- 桜を通して、子どもと大人が交流し、一緒にまちづくりをすることで吉野のまちをもっともっと良くしたい。

さくら絆プロジェクト 例年の実践内容

- 募金活動
- さくら絆物品販売
- 桜の植樹方法の勉強会
- 吉野地域へのさくら植樹

２０２０年度　活動内容

交流会	9/23	吉野小の校章を考案された木村和子先生より「吉野小桜の歴史について」質疑応答
交流会	10/2	5年生のクラスごとに分かれ「絆PJ活動について」質疑応答
交流会	10/28	市都市計画公園課講師により「桜の管理について」の勉強会
絆PJ会議	10/28	植樹と桜ウォーキングについて他（校長先生・5年生担任・PTA役員参加）
交流会	2/18	R2年度植樹式（2本）　今回の2本で地域植樹桜は計15本
交流会	2/24	吉野小校庭桜へ開花前の寒肥活動・絆PJは公園等の地域桜にも寒肥実施

吉野校区をより良い地域にするために活動しています。あなたも一緒に参加しませんか!


絆プロジェクト会議の様子


木村先生より吉野桜の歴史を学ぶ


交流会


桜の管理を学ぶ


植樹式の様子


植樹場所：通玄寺様




＜感染症対策を万全に、植樹式を実施しました＞



令和２年度も地域住民皆さまのご支援・ご協力により、宇治山通玄寺様（吉野原）に桜の苗木を植樹することが出来ました、御礼申し上げます。

＜お知らせ＞

桜ふれあいウォーキング

2021年3月21日実施

今年は桜の開花予想が早い為、例年より早めに桜ウォーキングを実施しました。

誰でも参加OKですので、ぜひ来年の桜ウォーキングにご参加下さい。



桜ウォーキングでは桜の状態を観察し年に1回、幹の周りを計測し生長を記録しています。







発行：吉野さくら絆プロジェクト